

春日部市インターネットモニター第8回アンケート

テーマ：障害や障がいのある方との関わりについて

回答期間：令和5年12月8日～12月17日

回答者数：74人（回答率74%）

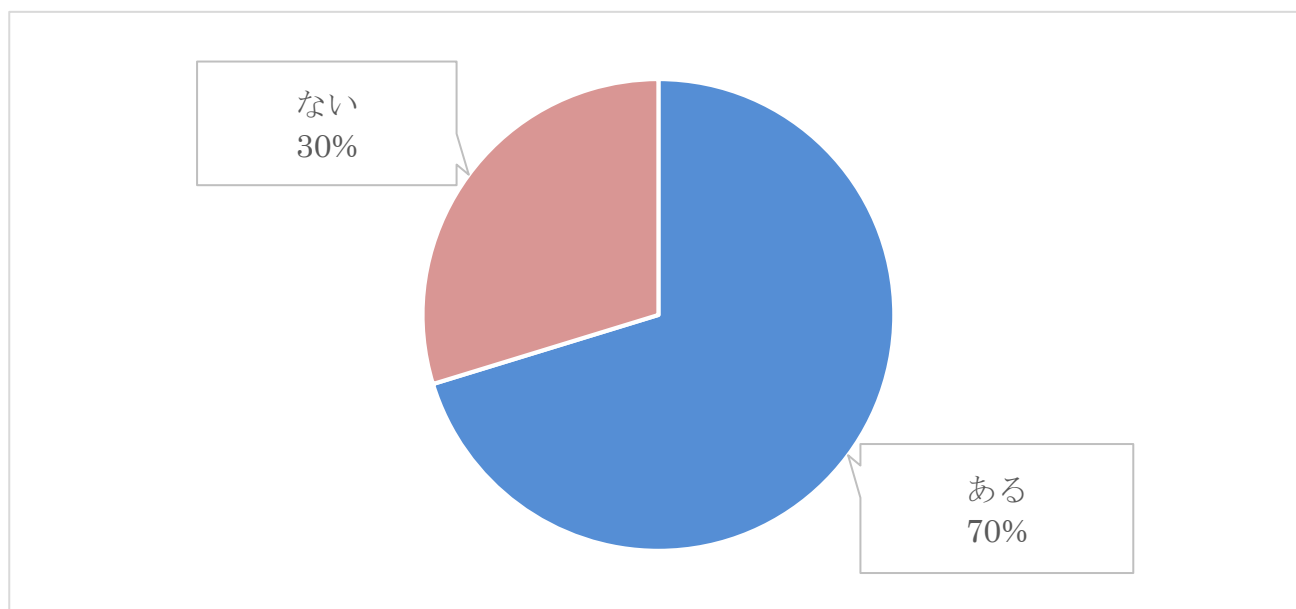
※グラフの「n」は、各設問の回答者総数を示しています

※各回答項目の割合（%）は、端数処理の関係上、合計が100%になっていません

※自由記述の回答は、ほぼ原文をそのままに掲載しています

問1 これまでの生活で障がいのある方と関わりを持ったことがありますか

n=74



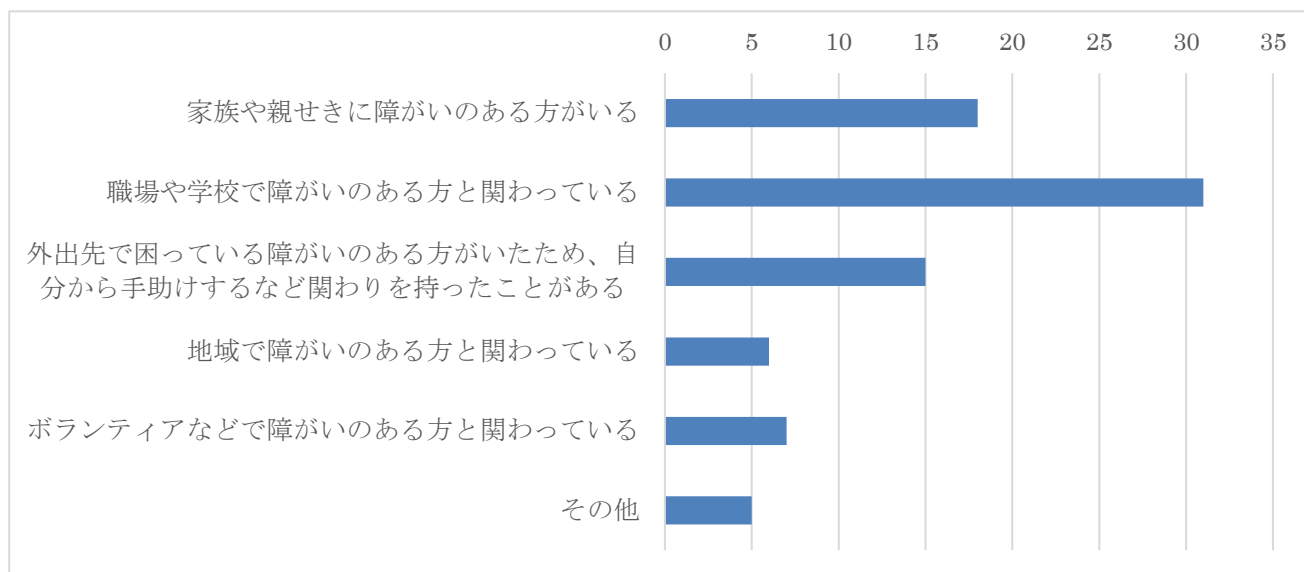
図：問1回答結果

ある：52件

ない：22件

問 1-A 「ある」場合、関わり方を教えてください（複数回答可）

n=74



図：問 1-A 回答結果

家族や親せきに障がいのある方がいる：18 件

職場や学校で障がいのある方と関わっている：31 件

外出先で困っている障がいのある方がいたため、自分から手助けするなど関わりを持ったことがある：15 件

地域で障がいのある方と関わっている：6 件

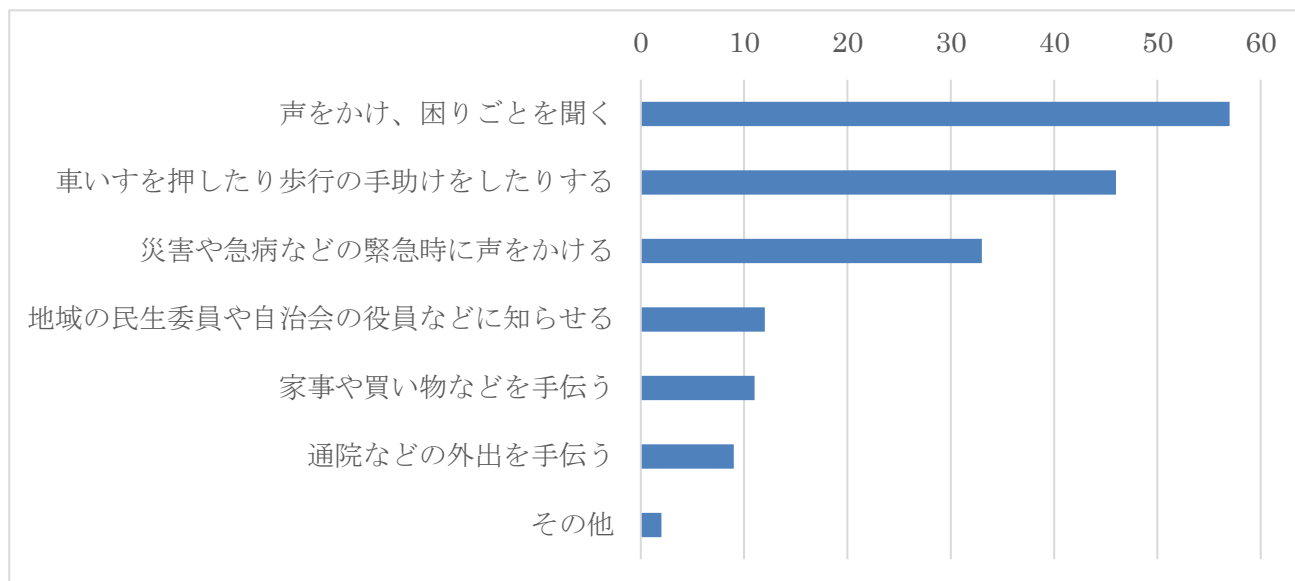
ボランティアなどで障がいのある方と関わっている：7 件

その他：5 件

- ・自分
- ・友達の子供に障害があり、一緒に会って遊んだことがある。
- ・高校で JRC に所属し、施設の大掃除のお手伝いや外出時の同行、童話の点訳等をした。
- ・職場に障害のある方もおりました。できないことがあらかじめわかっているので、手助けしてほしいとき「だけ」助けてほしいこと。それ以外では特別扱いせず「ふつうに」同僚としてつきあうことがルールになっておりました。
- ・自分自身が障がい者である。

問2 障がいのある方が困っていたら、その人にどのようなことができると 思いますか (複数回答可)

n=74



図：問2 回答結果

声をかけ、困りごとを聞く：57件

車いすを押したり歩行の手助けをしたりする：46件

災害や急病などの緊急時に声をかける：33件

地域の民生委員や自治会の役員などに知らせる：12件

家事や買い物などを手伝う：11件

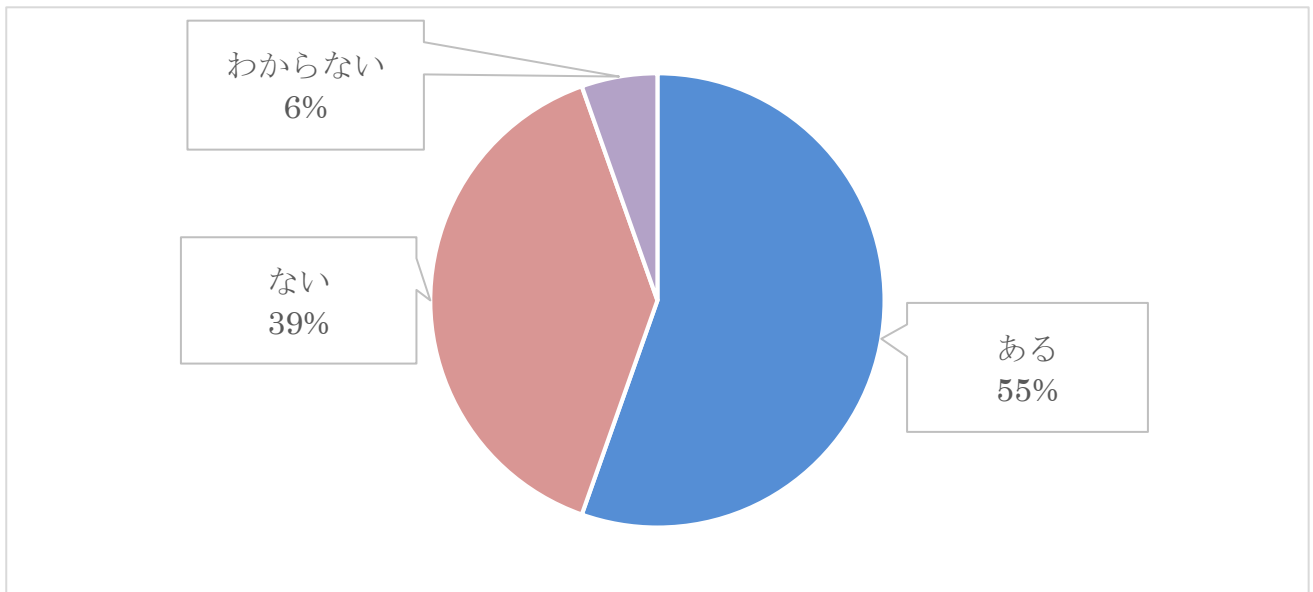
通院などの外出を手伝う：9件

その他：2件

- ・職場で、ドアを開けてあげるなど、気付いた時に随時。
- ・行政での福祉支援などの案内を出来る。門3の設問になりますが、ヘルプマークを携帯しておりその件について市内で差別用語を言われたことがあります。ヘルプマークの周知について力を入れて欲しく思います。

問3 障がいのある方が差別されている状況を、見たり聞いたりしたことが ありますか

n=74



図：問3回答結果

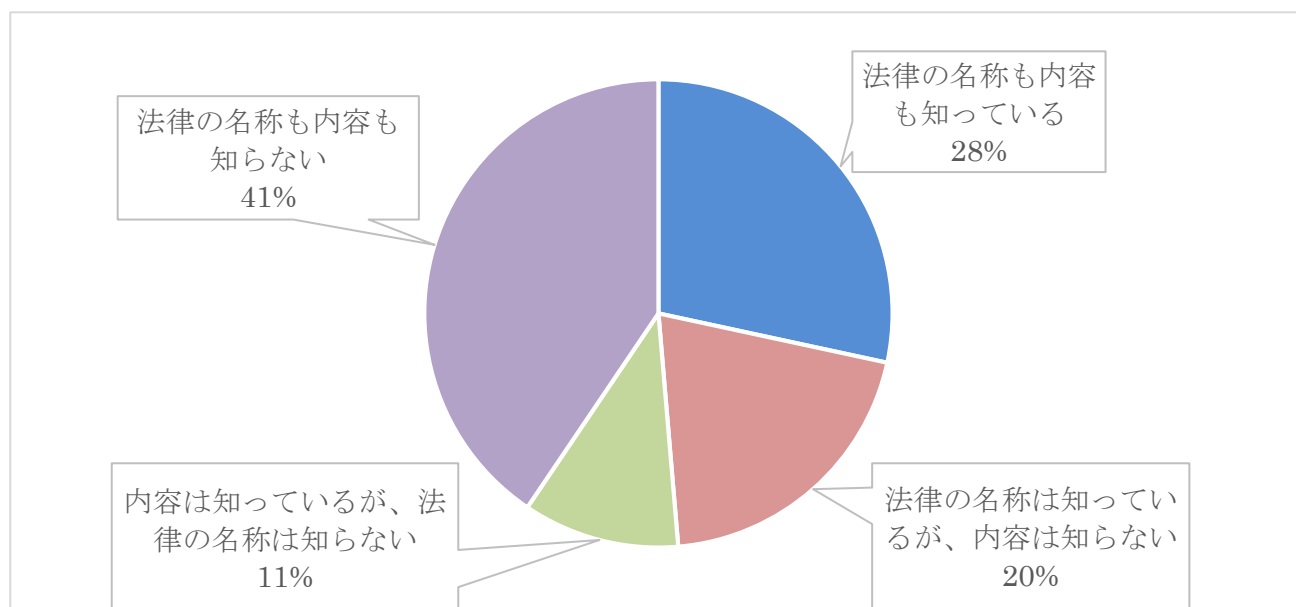
ある：41件

ない：29件

わからない：4件

問4 「障害者虐待防止法」について知っていますか

n=74



図：問4回答結果

法律の名称も内容も知っている：21件

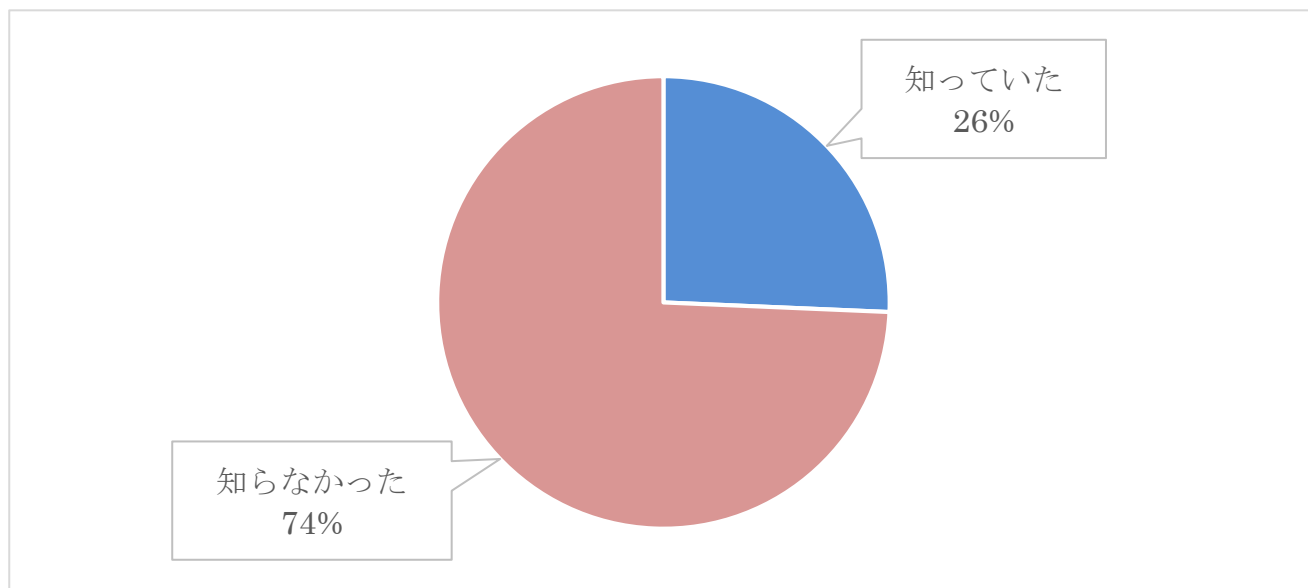
法律の名称は知っているが、内容は知らない：15件

内容は知っているが、法律の名称は知らない：8件

法律の名称も内容も知らない：30件

問5 埼玉県が11月から実施している思いやり駐車場制度（パーキング・パーミット制度）
について、知っていましたか

n=74



図：問5回答結果

知っていた：19件

知らなかった：55件